

第15号 発行：令和2年 6月

港町下津井西地区社会福祉協議会 会長 田中 稔
令和2年の年明けは、新型コロナウイルス感染症により全世界が未曾有の危機に陥り人類に大きな試練を与えました。地区社協の行事も餅つきととんど焼き、男性料理教室までは、例年通り開催できましたがその後予定してありましたふれ合いグランドゴルフは感染拡大防止の観点から中止を余儀なくされました。皆さんも承知の通り不要不急の外出は避けひたすら家で過ごされたことと思います。これだけ医学、科学が進歩した現在でもまだまだ未知の脅威があることをつくづく実感しました。現在のところ終息モードではありますがまだまだ油断できませんので「うがい」「手洗い」の励行を忘れず、また水分補給もしっかりお願いします。また、このよう時だからこそお互いの「絆」を大切にしましょう

令和元年度主な実施事業

- ・見守り・支え合い：地域高齢者友愛訪問（77歳以上訪問）
- ・福祉講演会：「大好きって相手の幸せを考えること」
講師：上村茂仁先生
- ・住民同士の交流：餅つき、とんど焼き
- ・男性料理教室の開催
- ・下津井東西合同秋のウォーキング
- ・西日本集中豪雨復興支援（ハンドボール交流）



★地域高齢者 友愛訪問★ 9月16日

感謝の気持ちも添えて…下津井西地域77歳以上の方305名でした。
みなさんとてもお元気でした！



当日は、早朝より、まだかな会館に西地区全町内会長が集まり地域高齢者への感謝の品物としおかげからの協賛品を袋につめ1軒1軒手渡ししました。しおかげもささやかですがお手伝いさせていただきました。下津井杉山巡查部長、吹上小野巡查にも手伝っていただきました。写真のご協力ありがとうございました。

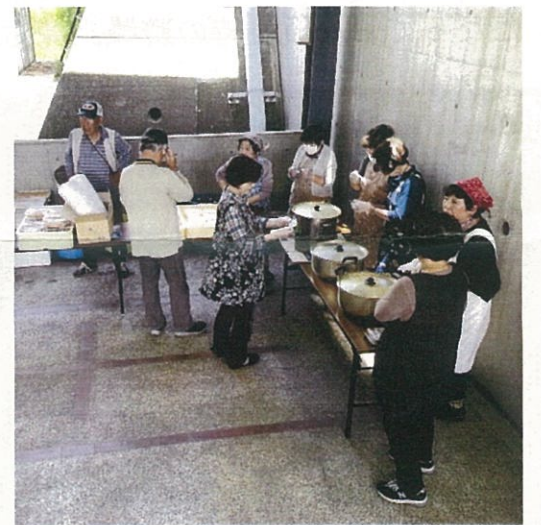
★西日本集中豪雨復興支援プロジェクト★ 5月19日



調理室でたこ飯づくり！



地区社協、婦人会、ハンドボール選手



屋外にて海鮮汁づくり

いつもお世話になっている倉敷市社会福祉協議会の水野さんより西日本豪雨で被災した真備の子ども達にハンドボールを通して下津井の子ども達と交流を持たせたいとの思いが下津井に届けられ早速行動！さすが下津井！ハンドボールで交流した後、子ども達に本場下津井のたこ飯と海の幸を使った海鮮汁を下津井婦人会のみなさんによってあつという間にできあがり！人をもてなすことについては得意の地域です！「おいしかった～！」水野君曰く真備の子ども達、被災後はあまり出かけることがなかったので今日はいいいストレス発散になったみたいです。下津井のみなさんの団結力と行動力は流石です。

★ありがとう下津井のみなさん！感謝

★男性料理教室★ 2月16日



コロナの影響も少しづつ出始めた令和2年2月16日(日)下津井公民館で男性料理教室を行いました。今回は下津井公民館藤井館長も参加していただきました。みなさん時の経つのも忘れて一生懸命取り組んでおられました。

献立

1. 生春巻き
2. 小松菜のシャキシャキ炒め
3. 肉団子のスープ
4. デザート

市健康づくり課食育推進係より資料提供



★餅つき大会、とんど焼き★ 1月11日



令和2年1月11日(日)港町下津井西地区社会福祉協議会恒例の三世代交流「餅つき大会・とんど焼き」が旧下津井幼稚園園庭と西小学校の運動場で開催されました。今年も多くの方々に参加いただき今年1年の健康を願って餅つきととんどを行いました。

★下津井東西地区社協合同ウォーキング★ 11月30日

令和元年11月30日(土)今回が3回目ウォーキングとなり地域みなさんに少しずつ定着してまいりました。今年も去年に続き下津井中学校から風の道を琴海、阿津駅跡まで往復を歩きました。この日は快晴で絶好のウォーキング日和でした。

今回は、倉敷市社会福祉協議会児島事務所の石合さんも参加してくれました。毎年、赤崎地区社協の角田さんには、ラジオ体操の指導をお願いしております。毎年参加景品が豪華になってきており参加者も増えてきております！災害時下津井中学校が避難場所になっており災害時の避難訓練も兼ねて自宅から声をかけあい参加する町内もありました。防災意識も向上！



駐在所からのお知らせ:コロナウイルスにより特別低額給付金 10万円の手続き代行をしますといて個人情報を読み出しだりキャッシュカードをだまし取る詐欺が発生しておりますので十分気をつけてください!

コロナに負けるな! 港町下津井!